

平成 29 年度

定 期 監 査 結 果 報 告 書

平成 29 年 12 月実施分

福祉市民部 高齢介護課

福祉市民部 地域包括支援センター

教育委員会 砺波まなび交流館

砺 波 市 監 査 委 員

定期監査結果報告書

第1 監査の対象

福祉市民部 高齢介護課
福祉市民部 地域包括支援センター
教育委員会 砺波まなび交流館

第2 監査の日

平成29年12月26日

第3 調査の期間

平成29年12月5日～平成29年12月26日

第4 監査の方法

平成29年度（平成29年10月末日現在）における所管事務について、あらかじめ監査資料の提出を求め、それを基に関係書類及び諸帳簿を審査するとともに、関係職員よりそれぞれ説明を受け、予算の執行状況と事務の処理状況に重点をおいて監査した。

第5 監査の結果

所管の事業の執行状況は、全般的におおむね良好であると認められた。また、是正改善を要する事項については、その都度口頭により助言指導を行ってきたところであるが、ここで監査結果の概要を述べることにする。

◇ 福祉市民部 ◇

< 高齢介護課 >

1 監査の実施日 平成29年12月26日

2 職員配置の状況

(単位:人)

区 分	課長	主幹	係長	主任	主事	嘱託	臨時	計
現 員	1 地域包括支援センター 所長を兼務	1 (2)	1 (2)	2		19	15	39
前年度末人員	1 地域包括支援センター 所長を兼務	1 (2)	1 (2)	2		18	15	38

(注) 兼務職がある場合()内は総数。

主幹(2)の内1人は地域包括支援センター主幹を兼務。

主幹1人は在宅係長事務取扱。

3 予算の執行状況 平成29年4月1日から平成29年10月31日まで

歳 入

(単位:千円)

科 目		予算現額	調 定 額	収入済額	収入未済額
分担金及び負担金	負担金	8,640	4,147	3,086	1,061
使用料及び手数料	使用料	2,238	850	368	482
	手数料	99,121	43,560	43,189	371
国庫支出金	国庫補助金	1,649	1,426	951	475
	国庫補助金 (繰越明許)	6,299	6,299	0	6,299
県支出金	県補助金	132,809	2,354	475	1,879
諸収入	受託事業収入	112,514	3,253	3,253	0
	雑入	8,728	120	23	97
合 計		371,998	62,009	51,345	10,664

歳 出

(単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額	予算残額	備 考
老人福祉費	227,175	39,021	188,154	老人保護措置費 老人福祉施設整備費
老人福祉費 (繰越明許)	6,299	0	6,299	老人福祉施設整備費(繰越明許)
在宅福祉費	840,477	437,476	403,001	在宅福祉対策事業費 地域支援事業費 介護保険事業費(負担金) 高齢者能力活用センター運営事業費 ホームヘルパー派遣事業費 居宅介護支援事業費
保健衛生費	37,356	2,599	34,757	地域医療推進事業費
合 計	1,111,307	479,096	632,211	

4 主な質疑事項

- ・ 病院群輪番制事業補助金の事業内容について
- ・ 介護者もちょっと一息事業助成金の利用状況について
- ・ 要介護4、5の人数について
- ・ 老人福祉施設分担金の内容について
- ・ 介護用品支給事業の利用者数について
- ・ ホームヘルパーの募集と採用状況について

5 監査の結果及び意見

事務処理の状況及び文書管理については、おおむね良好に処理されているものと認められた。

< 地域包括支援センター >

1 監査の実施日 平成29年12月26日

2 職員配置の状況

(単位:人)

区 分	所長	主幹	主査	主任	社会福祉士	理学療法士	嘱託	臨時	計
現 員	1 高齢介護課 長を兼務	1 高齢介護課 主幹を兼務	1	4	2	1	3	5	18
前年度末 人員	1 高齢介護課 長を兼務	1 高齢介護課 主幹を兼務	1	4	2	1	2	5	17

3 予算の執行状況 平成29年4月1日から平成29年10月31日まで

歳 入

(単位:千円)

科 目		予算現額	調 定 額	収入済額	収入未済額
分担金及び負担金	負担金	60	0	0	0
使用料及び手数料	手数料	14,877	3,082	3,082	0
合 計		14,937	3,082	3,082	0

歳 出

(単位:千円)

予 算 科 目	予算現額	支出済額	予算残額	備 考
在宅福祉費	51,518	21,957	29,561	地域包括支援センター運営事業費 地域包括ケア推進費
合 計	51,518	21,957	29,561	

4 主な質疑事項

- ・ 公用車リースについて
- ・ 成年後見人制度の利用について
- ・ 認知症カフェの運営方法について
- ・ 徘徊SOS緊急ダイヤルシステムの登録者数、利用回数、利用方法について
- ・ 徘徊SOS緊急ダイヤルシステムの経費と自己負担について
- ・ 相談委託している協力機関の相談件数について
- ・ いきいき元気教室とがつつり百歳体操の違いについて

5 監査の結果及び意見

事務処理の状況及び文書管理については、おおむね良好に処理されているものと認められた。

◇ 教育委員会 ◇

< 砺波まなび交流館 >

1 監査の実施日 平成29年12月26日

2 職員配置の状況

(単位:人)

区 分	館長	主幹	係長	主査	主任	主事	技士	嘱託	臨時	計
現 員	(1)		(1)				1	1	3	5
前年度末人員	(1)		(1)				1	1	4	6

(注) 館長(1)は嘱託館長。係長(1)は生涯学習・スポーツ課生涯学習係長が兼務。

3 予算の執行状況 平成29年4月1日から平成29年10月31日まで

歳 入

(単位:千円)

予 算 科 目		予算現額	調 定 額	収入済額	収入未済額
使用料及び手数料	使用料	4,130	3,118	2,932	186
諸収入	雑入	1,580	977	976	1
合 計		5,710	4,095	3,908	187

歳 出

(単位:千円)

予 算 科 目	予算現額	支出済額	予算残額	備 考
社会教育総務費	13,828	6,190	7,638	砺波まなび交流館管理運営費 砺波まなび交流館教室開設費
合 計	13,828	6,190	7,638	

4 主な質疑事項

- ・ 砺波まなび交流館主催講座の内容について
- ・ 民間の講座との競合について
- ・ 会議室の収容人数と利用団体について
- ・ 会場使用料等現金の取扱いについて
- ・ 臨時職員の人数について

5 監査の結果及び意見

事務処理の状況及び文書管理については、おおむね良好に処理されているものと認められた。